

つなぐう



つなぐうでは支え合いのまちづくり活動を紹介します

#13

八軒東地域懇談会（協議体）開催

参加者

イナクル代表綿谷千春さん、
居場所のご協力をいただく明治安田さん、
八軒地区民生委員さん、
保護司さん、
西区第一地域包括支援センター、
西区社会福祉協議会の
第1層生活支援コーディネーター
第2層生活支援コーディネーター

6月10日「第1回 八軒東地域懇談会」を開催致しました。この広報誌や回覧でご紹介していますNPO法人イナクルさんが主催する「はちけんみんなの居場所」がより地域に根差した場所になるようみんなで話し合いました。
まず手始めとして、今年の4月にテレビ番組「札幌ふるさと再発見」の取材を受けた時の動画をみんなで視聴しました。

これから地域に定着していく為にどのような工夫が必要か、自由な意見交換がされました。まずは地域に一步踏み出しやすいよう「やっぱり麻雀かな」「何かお土産があるといいよね」等のさまざまな声をいただきました。麻雀については興味のある方から始めて広げていく方向で検討します。明治安田さんは健康測定や講座等、継続的に関わっていただくことを確認しました。

札幌ふるさと
再発見

令和6年4月6日放送



スマートフォンのカメラ機能でよみとってみましょう

Youtubeにもアップされていますので是非ご覧ください。



その他、綿谷さん自身が関わっている不登校の子どもや母親をサポートする活動についてのお話、子どものゲーム障がいとスマホ依存に関する心配、ケアラー支援の事などなど、時間が足りないくらい皆さんの地域への熱い思いを知ることができました。早くも2回目はいつ？との声もあり会を開催する側としては嬉しい限りでした。

私が取材しました

第2層生活支援コーディネーター
(八軒、八軒中央、琴似二十四軒、山の手担当)

庄司 美智子



毎月第4火曜日に発寒交流会館で開催されている「サロンのどか」には、和楽器の演奏やクイズに紙芝居、そしてユーモアたっぷりのトークでいつも会場がどっと盛り上がる沖田さんのコーナーがあります。今回は多彩な芸と素敵なトーク術をお持ちの沖田さんに地域での活動についてお話しを伺いました。



太郎と花子の会 主宰
沖田 勇 さん

Q1. 地域活動のきっかけを教えてください。

仕事を引退した後の第二の人生を考えたときにボランティア活動が良いのではないかとということで、学生のころから尺八や三味線など和楽器に興味があったこともあり、地域の民謡会の方々と一緒に「太郎と花子の会」というボランティアグループを作ったのがきっかけです。

Q2. 地域活動を続ける原動力になっているものは何ですか？

素人芸ではあっても、皆さんから「楽しかった」とか「また来てね」と声をかけてもらったり、喜んでもらえることが自分のエネルギーになっています。それでまた頑張ろう、もっと続けていこうという気持ちになるところだと思います。

Q3. 今後目指していることはありますか？

「太郎と花子の会」のメンバー全員で活動できる機会が少なくなってきたこともあり、今後は最低一人でも成り立つようなプログラムを作る必要性を感じています。そこで今は参加者と共に行動型プログラムを考えているところです。

「サロンのどか」の「沖田さんコーナー」の他に、町内会やグループホーム、デイサービスなどから依頼を受けて「太郎と花子の会」の活動でも活躍されている沖田さん。こうしたボランティア活動も健康の源になっているそうです。これからの活躍も応援しています！

私が取材しました

第2層生活支援コーディネーター
(発寒、発寒北担当) **緑川 洋平**



きらりん
スポット

なないろカフェ シェリーのポッケ

西区西野6条2丁目3-26

011-664-8971

11時～18時

(19時～22時は完全予約制) 日曜定休

西野二股バス停前にあるカフェ

高齢の方にはお話の場♡子育てママたちにはくつろぎの場♡子どもたちにはいろいろな体験の場♡

「第2の実家へようこそ」と店主のひろこさんが一人で切り盛りしています
夢はみんなで想い合える場所ひろこランドをつくることだそうです
取材でお邪魔した時にはシニアの方2組と小学生2人が楽しそうにくつろいでいました
メニューはおいしい食事とスイーツがたくさん！テイクアウトもできます

店主のひろこさん
(店内の撮影スポットで)

私が取材しました

第2層生活支援コーディネーター
(西町、西野担当) **北村 久美子**



第1層生活支援
コーディネーター

木本 舞
です

通勤や買い物中に各ご家庭の庭に目を向けると、きれいなお花が咲いていたり、家庭菜園で野菜を植えているお家が多くあり見ていて楽しくなります。いよいよ暑い夏が到来しますが、お散歩など適度な運動と水分補給を忘れずに暑い夏を楽しく乗り切りたいですね！

生活支援体制整備事業は、地域の高齢者の日常生活のちょっとした困りごとの解決に向けて地域・企業・団体と一緒に考え取り組みを進めていく事業です。地域の皆さんの声を拾い上げ、一緒に取り組みを進めていく仲間を増やしながらか活動を進めていきますので、どうぞよろしくお願いたします。

1層コーディネーター
へのお問い合わせ先

札幌市西区社会福祉協議会

〒063-0812 札幌市西区琴似2条7丁目西区役所1階 TEL 011-641-6996 FAX 011-611-6620



第2層生活支援コーディネーター

生活支援体制整備事業は、介護保険法の地域支援事業に位置付けられ、地域の高齢者が住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるよう、支え合いの体制を整える役割をもっています

教えてください

- ◆地域の素敵な取り組み
- ◆ちょっとした困りごと
- ◆まちづくりアイデア

みんなでいっしょに
考えよう

住民や各機関と連携した
話し合いの場づくり

応援します

支え合いの
ボランティア活動

受託法人

労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

発行・お問い合わせ先

札幌市北区新琴似2条6丁目4-19 (地域交流拠点ピリカ内) TEL 011-792-5524 FAX 011-792-600